

一般社団法人 キャリアブリッジ [大阪府推薦] (大阪府豊中市)

<http://career-bridge.info/>

代表者名：廣水 乃生 団体構成員数：22名

キャリアブリッジは、大阪府立高校において、平成24年4月から、生活困窮や社会漂流のリスクが高い定時制高校生の中退予防を目的として、生徒が気軽に立ち寄れる校内の居場所を創設し、課題や悩みを抱える生徒に対する支援を行ってきました。また、その居場所を基盤にしなが、卒業後の安定就労や生活困窮予防を目的に、職場体験実習・個別相談など進路選択に特化した支援も実施しています。

定時制高校生徒は、生活保護受給者世帯やひとり親世帯の生徒が少なく、一般的に経済困窮・家族問題・いじめや不登校経験・障害等、学年が経過するにつれて困難が複雑化し、これらの阻害要因が生み出す自己効力感の低下がさらに支援を困難にします。これに対応するために入学初期から居場所の利用を促進させ、多様な相談に応じる体制を整えています。同校内の居場所は作法室（和室）を活用しており、リラックスした雰囲気の中で生徒たちが安心して過ごすことができるように工夫するとともに、臨床心理士等の資格を持つ若手スタッフを配置し、悩み・不安等を何気ない会話の中で把握しています。

現在、キャリアブリッジの取組は大阪府教育庁事業「課題早期発見フォローアップ事業」として継続的に実施されており、大阪府以外にも沖縄県や静岡県でも事業の実施が検討されています。

また、従来は学校単独で行っていた生徒支援に関わる会議に継続的に参加するなど、学校との密なコミュニケーションを通じて信頼構築を重ねながら、就労に特化した支援も行っています。



居場所の様子



職場体験(接客)の様子



職業体験の様子

■選考委員のコメント

臨床心理士等の資格をもつ若手スタッフを配置し、会話の中で悩みなどを把握し、地域の事業所と連携して就業支援なども行いながら、社会の資源とのつながりをつくる支援も行い、中退率を下げる成果を上げています。文部科学省の「チーム学校」のモデルケースともいえ、評価できます。

[受賞者からの一言]

私たちは豊中市との協働事業に始まり、多様な困難を有する若者や困窮者自立支援を行ってきました。平成24年4月に開設した定時制高校内居場所・就労支援は、学校・大阪府・豊中市・地元企業など多くの協力者に支えられて継続・進展してきた事業です。

今回の受賞は関係者の方々全員で

頂いたと思っています。学校・民間の協働により若者の自立・安定就労を支える取組みは、社会的コストを削減し地域・経済を担う人財育成に繋がります。今後も関係者のみなさまと協力しながら、一人一人の可能性を拓く社会の実現に向けて邁進します！



表彰状の授与